

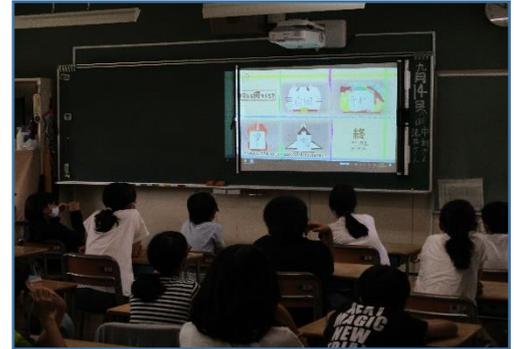
三小タイムズ

令和2年9月17日発行 校長 辻 久恵

ICT活用

調布市では、昨年度教員用タブレットが、今年度は、児童用タブレットが導入されました。児童用に70台導入された直後から様々な授業で活用されています。子どもたちが「分かった、できた、もっとやりたい」という授業創りに大活躍です。

図工で木工制作に取り掛かる前に、注意点や実際に制作している様子の動画を見ています。事前に心構えや、制作へのイメージや意欲を高めることができました。



タブレットを活用して、スクリーンの情報を共有したり、子どもがクラスメイトに自分の考えを伝えたりするときにも役立っています。



教師がタブレットの使い方を説明して、子どもたちが実際に動かしています。子どもたちは覚えるのがはやく、すぐに使いこなせるようになります。



調布市では今年度中に一人1台のタブレットが導入される予定です。ますます楽しい授業づくりができることと楽しみにしています。

